

自動車のモノづくりを支える計測技術

協賛予定 公益社団法人自動車技術会 一般社団法人日本機械学会 一般社団法人日本塑性加工学会

開催日時 2024年 3月28日(木) 13:00~17:00

開催形式 オンライン(Teams)開催

講師

日本大学生産工学部
機械工学科 助教

鈴木康介

日本大学生産工学部 機械工学科 (2018/04~)
東京製綱(株) CFCC事業部 (2015/04-2018/03)
東京製綱(株) 鋼索鋼線事業部 市場技術部 (2011/04-2015/03)
東京製綱(株) 研究所配属 材料研究所 (2009/04-2011/03)

日本大学生産工学部
機械工学科 特任教授

高橋 進

日本大学 生産工学部 機械工学科 (2007/04~)
日産自動車(株) 車両技術開発試作部 (1998/04-2007/03)
日産自動車(株) 技術開発センター (1993/01-1998/03)
日産自動車(株) 総合研究所 材料研究所 (1989/04-1992/12)
社命留学(Computational Mechanics Institute :英国) (1986/07-1989/03)
日産自動車(株) 総合研究所 材料研究所配属 (1981/04-1986/06)

【概要】

本講習会では、自動車のドア等のパネル部品を中心としたプレス成形等において、不具合への対応等で必要となる成形プロセスの見える化に必要な各種計測技術の基礎について紹介します。また、部品のプレス成形シミュレーションの高精度化では、精度良い材料特性の計測が必要不可欠となります。研究室で独自開発した材料の機械的特性の計測方法も述べます。計測技術は、他分野への適用も可能であり、応用範囲が広いと思います。

【内容】

- ①自動車の生産技術開発における計測技術の重要性
- ②引張試験における精度良いひずみゲージの貼り方及ひずみの計測
- ③スクライブドサークルを使用した金属板材の成形限界曲線の計測
- ④板材の引張試験における局所くびれ発生の計測
- ⑤渦電流変位計を用いた成形中の金型等の変形計測
- ⑥サーボプレスを用いたプレスの成形速度での引張試験方法 その他

【募集定員】 約40名

【参加費】 一般参加者 20,000円
協賛学会員(自動車技術会等) 16,000円
NU-CAR賛助会員(1口3名様まで無料)

【申込期限】 2024年3月26日(火)

【申込方法】 <https://forms.office.com/r/kFecZEj20S>

【オンライン講習会】 「自動車のモノづくりを支える計測技術」

